

熱海町駅前市有地整備事業の基本的方針

概要

磐梯熱海駅前の市有地を活用し、行政センターを中心とした公共・多目的交流施設とフットボールセンターの一体的な整備を行い、磐梯熱海温泉街の地域の賑わい創出を図るとともに、地域住民の利便性の向上を図る。

○整備面積

熱海駅前市有地 28,294 m²のうち 20,593 m²

○整備内容

行政センターを中心とした公共・多目的交流施設の整備

フットボールセンターの整備

○整備期間

平成 28 年度～29 年度



I 行政センターを中心とした公共・多目的交流施設整備

1 施設整備の背景・目的

- 磐梯熱海温泉の玄関口に、フットボールセンターや関係団体と連携した賑わい空間の創出
- 老朽化が著しく土砂災害警戒区域となっている現在の行政施設を駅前地区に移転

2 施設機能

- 地域行政機能（行政センター・公民館等）及び健康支援機能（健康相談コーナー等）
- 住民の世代間交流機能及び地域の歴史等情報展示機能
- 地域特産物の販売・研究機能及び観光情報機能

3 整備内容

(1) 施設の特徴

行政センターや公民館の機能に加え、温泉街の駅前に賑わいを創出するため、地域要望が強かった特産品販売や地域交流の場となる「多目的交流エリア」を設ける。

(2) 各エリア（物産販売・多目的）について

区分	具体的配置スペース
多目的交流エリア	特産品販売、休憩（軽食）、観光情報、地域交流、歴史展示 など 大ホール 調理室
公共サービスエリア	行政センター 施設管理事務所 など
貸館エリア	公民館会議室 図書館分室 など

II （仮称）福島県フットボールセンター整備

1 施設整備の背景・目的

- 公益財団法人日本サッカー協会（JFA）の活動宣言の柱である、サッカーファミリーの拡大を視野に入れた施設整備を図るため、47 都道府県にフットボールセンターの建設計画
- 福島県サッカー協会から県を中心とする郡山市に「フットボールセンター建設の要望書」が提出（平成 25 年 7 月 19 日）

2 整備内容

JFA の「都道府県フットボールセンター整備推進事業」による「フットボールセンター」

- 正規ピッチ（105m×68m）の人工芝サッカーグラウンド 1 面（防球ネット付）
- 観覧席
- 夜間照明設備
- クラブハウス 1 棟

III 全体事業スケジュール

